

## 行政改革推進本部専門委員会 会議録

1. 開催日時 平成 23 年 12 月 21 日（水）午後 3 時 00 分～午後 4 時 30 分
2. 開催場所 豊橋市役所東 41 会議室（東館 4 階）
3. 出席者 委員 4 名（石原委員長、世羅委員、伊藤委員、諏訪委員）  
豊橋市 8 名（浅野総務部長、金田財務部長、倉橋企画部長、杉浦行政課長、広田政策企画課長、古池行政課主幹、小田行政課長補佐、田中人事課長補佐）
4. 欠席者 なし
5. 傍聴者 0 名
6. 会議概要 以下のとおり

発言者	要 旨
事務局 (行政課長)	定刻となりましたので、ただ今から、豊橋市行政改革推進本部専門委員会を開催させていただきます。開会にあたりまして総務部長の浅野より一言ご挨拶を申し上げます。
総務部長	<p>本年度の専門委員会を振り返りますと、これまで委員の皆様から多くの意見をいただき、また議論を重ねていただきました。本日は来年度からの実施に向けた具体的な方法や全体像がある程度お示しできているものと考えております。委員の皆様にはこれまで貴重なご意見をいただき、お礼を申し上げます。</p> <p>ある程度と申し上げたとおり、細部についてはまだまだ詰めきれていない部分もございます。特に書類評価・公開ヒアリングの評価・検証にあたっての視点は、委員の皆様からの専門的な見地からご意見をいただき、さらに磨きをかけていきたいと思っております。本日もよろしくお願いたします。</p>
事務局 (行政課長)	それでは、ここからは石原委員長に進行をお願いしたいと思います。石原委員長よろしくお願いたします。
石原委員長	それでは、ただいまから議事に入ります。次第の 3 にございます、「行財政改革プランの外部視点による評価・検証のあり方について」、事務局より説明を願います。
事務局 (行政課長)	《資料 1 「行財政改革プランの外部視点による評価・検証のあり方について」の説明》
石原委員長	それでは、次第にあります、【議論の要点】に沿って進めていきたいと思っております。上から 3 つの「プランの各取組と行政評価の細事業との関連付可否調査結果について」、「内部評価プラン専用シートへの行政評価細

発言者	要 旨
	<p>事業との関連付けがわかる欄の追加について、「外部視点から評価・検証する対象の選定基準等について」、は事務局より説明のあったとおり、前回の委員会での整理事項に対する報告ですので、まとめて委員の皆さんの意見を伺いたいと思います。</p>
世羅委員	<p>内部評価プラン専用シートについては、前回委員会のイメージどおりに仕上がっていると思います。</p>
伊藤委員	<p>行政評価の細事業と関連付けられるプランの取組については、行政評価の細事業P D C Aシートで進捗管理するということでしょうか。</p>
事務局 (行政課長)	<p>関連付けられるプランの取組については、資料でお示しした通りですが、現段階での見通しでは、行政評価よりも行財政改革プランの進捗管理のスタートの方が早くなる予定であることもあり、別々での管理を考えています。</p>
総務部長	<p>行政評価とプランのシートを一緒にしようとする、かなり無理が生じ、結果的に職員が記入しづらくなることから、別々で管理すると割り切って、プランのシートへの記入ができるだけ職員の負担にならないよう、シンプルにしたいと考えています。</p>
石原委員長	<p>一つ確認ですが、書類評価をする際の書類とは、具体的には何になるのでしょうか。</p>
事務局 (行政課長)	<p>プランの内部評価専用シートがメインになると考えています。また、今の見通しでは厳しいと考えていますが、スケジュールが調整できれば、行政評価の細事業P D C Aシートも添付したいと考えています。</p>
世羅委員	<p>公開ヒアリングで取り上げる取組として、プランの158の取組以外にも新たな課題などが加わるということですが、この件に関し、もう少し詳しく伺いたいと思います。</p>
総務部長	<p>例えば、議会など取り上げられた問題などについても公開ヒアリングで取り上げられるよう枠として設けています。</p>
石原委員長	<p>それでは、4つ目の「外部検証委員会（仮称）の運用について」、事務局からは2つの案が示されておりますが、委員の皆さんの意見はいかがでしょうか。</p>
諏訪委員	<p>公開ヒアリングの性格・位置づけによって意見が変わってくるとお思いますので、この点についてももう少し詳しくお伺いしたいと思います。</p>

発言者	要 旨
総務部長	私どもとしては事業仕分けにはしたくないと考えていますので、それにあつた形で外部検証委員会の運用も選んでいただければと考えております。
石原委員長	これは私の経験から申し上げるのですが、公開ヒアリングで取り上げる10の取組だけ勉強して意見を述べるよりも、158の取組から10取組が選ばれていく過程も知っておいた方が、よい公開ヒアリングができると思います。
財務部長	書類評価について確認したいと思います。ここにお見えの4名の委員で評価するにしても、新たに加わる4名と併せて8名で実施するにしても、書類評価をしていただく際に、何を評価するのかについて、議論していただければと思います。さらに言えば、「妥当」、「進行強化」、「要検討」という区分でよいのかについて、議論していただければと思います。というのも、例えば内部評価で「未達成」となっていれば、外部の方々の意見を待たずとも、「進行強化」となるわけです。しかし、それでは書類評価をしていただく意味がありません。この点についてはしっかりと確認しておく必要があると思います。
諏訪委員	私もこの点については疑問に思いました。というのも、内部評価での「計画達成」や「未達成」という評価区分に対し、「妥当」、「進行強化」などと評価すると資料から読める一方で、p3の【評価・検証にあたっての視点】では取組に対する手法についても評価する旨の記載があり、そうなりますと、内部評価プラン専用シートのどこを評価すればよいのか、はっきりとしなくなります。
政策企画課長	資料1のフローチャートを見ますと、行政・人事・財政・政策企画課での「公開ヒアリングで取り上げる取組選定」と行政改革推進本部での「選定取組決定（庁内合意）」という表現がありますが、この点について、説明をお願いします。
事務局 (行政課主幹)	158の取組のうち、はっきりとした数は申し上げられませんが、30から40くらいの取組を書類評価の中で重点的に見ていただきたいと思います。その重点的に見ていただきたい取組を選定するために、行政・人事・財政・政策企画課での取組の選定と行政改革推進本部での選定取組の決定というステップを踏んでいます。そして書類評価で重点的に見ていただいた30から40くらいの取組の中から、公開ヒアリングで取り上げる10取組を選んでいただきたいと思います。

発言者	要 旨
石原委員長	<p>ただ今の事務局の説明を聞いていますと、行政側と我々専門委員のよい所を活かす方法だと思いました。というのも、我々だけでも158の取組の中から公開ヒアリングで取り上げる10の取組を選ぶことはできますが、すべてに精通しているわけではないので、その部分を行政側に補ってもらえれば、さらによりものができるのではないのでしょうか。</p>
総務部長	<p>私が懸念しているのは、評価・検証のあり方を作った者は、趣旨を理解しているのでよいのですが、人が変わっていくとその人自身のやり方になってしまい、都合の悪い取組は隠してしまおうということをしてしまうかもしれません。ですから、行政側の主観が入らないように、外部の方に客観的に選んでいただける方法もよいと思います。</p>
諏訪委員	<p>確かに総務部長の仰ることもよくわかります。ただ、市役所内での管理部門と事業部門との離反は避けなければいけません。というのも最終的には改革を推し進めなければならないからです。どういった取組を公開ヒアリングに取り上げるのか、市役所内で話し合い、庁内合意を得た上で、最終的には外部が決定するという方法も必要かもしれません。</p>
総務部長	<p>ありがとうございます。では私どもから取り上げていただきたい取組をお示ししますが、参考程度にとどめていただければと思います。</p>
石原委員長	<p>それでは、これまで議論していただいた件について、ここで専門委員会としての意見をまとめたいと思います。書類評価は私どもで全158取組を評価することとします。また私どもが公開ヒアリングなどで取り上げる取組を選定するにあたり、行政側から参考意見をお示しいただくこととします。次に外部検証委員会の運用にあたっては、案1の公開ヒアリングに至るまでの書類評価や公開ヒアリングで取り上げる取組の選定について、委員全員で実施することとします。</p> <p>この他に確認しておきたい事項があれば、お伺いしたいと思いますがいかがでしょうか。</p>
財務部長	<p>資料1のp4にあります、公開ヒアリングの審議の進め方についてですが、市民からの意見をいただくタイミングを外部検証委員からのコメントをいただく前にするのか、後にするのか、委員の皆様の意見を伺いたいと思います。</p>

発言者	要 旨
石原委員長	<p>外部検証委員によるコメントの後になると、市民の方々としてもなかなか意見しづらいと思いますので、前にした方がよいかと思えます。</p> <p>それでは事務局から連絡事項がありましたらお願いします。</p>
事務局 (行政課長)	<p>今年度の本委員会の目的である、外部視点による評価・検証のあり方について、本日で一定の結論が得られました。当初の予定では来年1月にもう一度開催予定でしたが、本日をもちまして終了させていただければと考えております。委員の皆様のご意見はいかがでしょうか。</p>
石原委員長	<p>事務局から提案がありましたが、委員のみなさんの意見はいかがでしょうか。</p> <p>《異議なし》</p> <p>それでは本日をもって本年度の委員会は終了致します。なお、庁内での調整などで、委員会としての判断が必要になった場合は、委員長一任とさせていただきたいと思いますが、委員のみなさんの意見はいかがでしょうか。</p> <p>《異議なし》</p> <p>それではこれで本日の専門委員会を終了します。ありがとうございました。</p>